

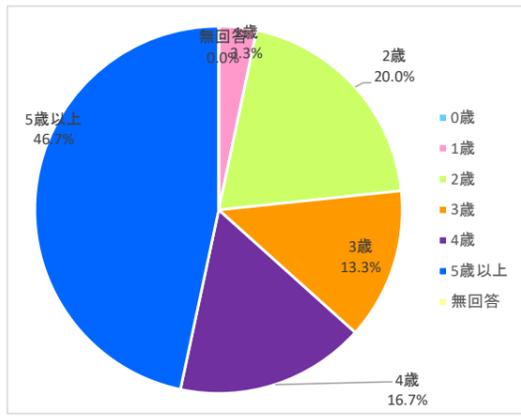
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 2年12月

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール学研奈良登美ヶ丘

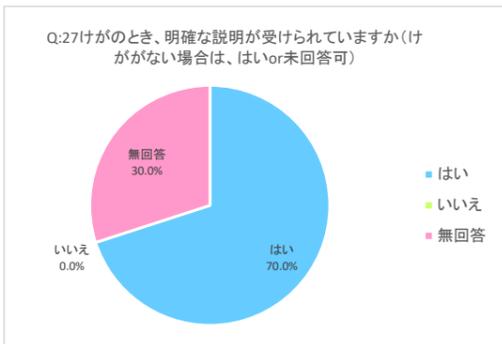
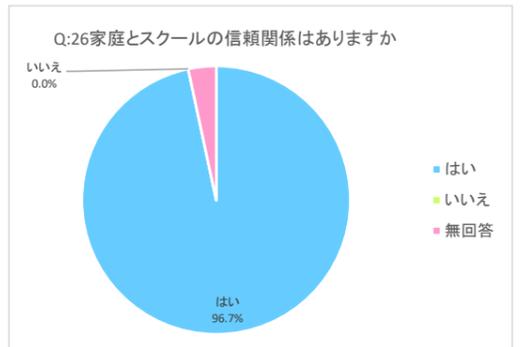
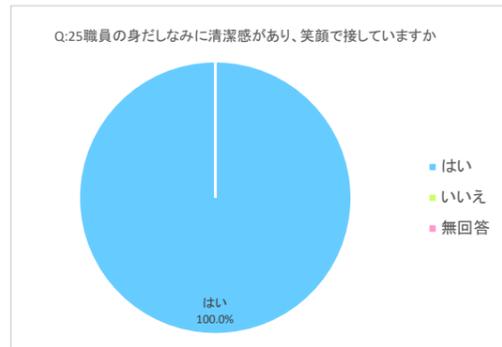
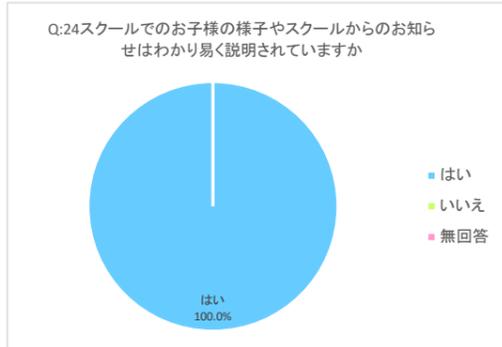
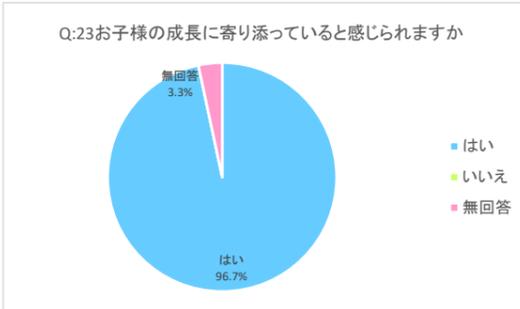
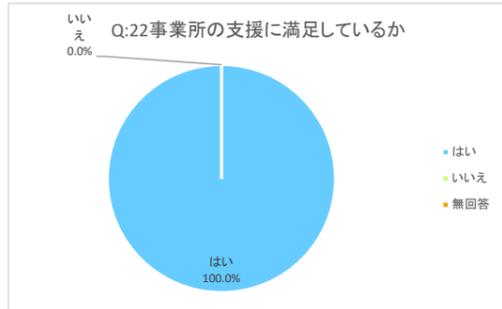
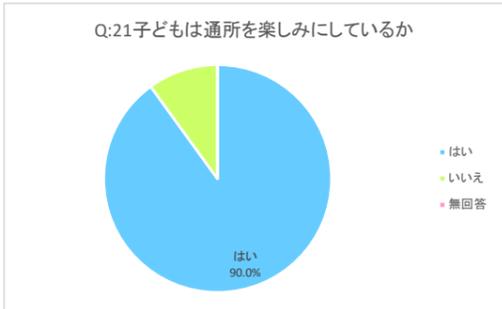
保護者等数(児童数) 30 回収数 30 割合 100.0%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	1	3.3%
2歳	6	20.0%
3歳	4	13.3%
4歳	5	16.7%
5歳以上	14	46.7%
無回答	0	0.0%
合計	30	



	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭い中でうまく工夫されていると思います。プランコなど幅広く動くものなどは、多人数での活動の場合少し心配な時があります。(先生方がとても気をつけてくださっています)</li> <li>・先生方の個々それぞれの特性、得意分野などあるかと思ます。少し先生同士の差も感じられるかとも思ます。</li> <li>・プランコを使って遊ぶには少し狭いと思う。周りの人に当たりそうごわい。</li> <li>・幼児期にお世話になることが多い。OT、STの専門の先生が来てほしい。</li> <li>・OTの先生がおられるととてもありがたいと思ます。(専門的なプログラムが受けられるのかなと思すので)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計上、安全に使用できるようになっております。引き続き最大限の安全確保に配慮しながら療育室のスペースを十分に活用して参ります。</li> <li>・他のSEDスクールの職員との連携を取りながら療育を行っているため、全職員が同等の療育を提供できる体制となっております。また、当スクールでは、定期的にスクール内研修を実施し、多分野における専門知識を全職員で習得し、質の良い療育ができるよう日々研鑽を積んでおります。引き続き、お子様一人ひとりに合わせた療育が提供できるよう、職員一同、最善の努力をして参ります。</li> </ul>
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	80.0%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団でする遊び、個別でする工作など、毎回工夫があつていいと思す。</li> <li>・コロナの影響で、交流や訪問が難しい状況である。</li> <li>・今後あればいいと思す。</li> <li>・交流する機会がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、お子様の様子を職員間で話し合いながら、一人ひとりのお子様に寄り添った療育を追求して参ります。</li> <li>・SEDスクールのお子様は、保育園・幼稚園と並行してご利用されている方が多く、日常的に交流されているため、あえて交流する機会は作っておりません。</li> <li>・保護者様からご依頼いただくことで保育園・幼稚園など子育て支援機関との連携を取ることができず、実施もして参ります。現在はコロナの状況を踏まえながらとなりますが、引き続き連携していく予定です。ご希望がございましたら、遠慮なくお申し出ください。</li> </ul>
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	93.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	93.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	93.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか	13.3%	33.3%	30.0%	23.3%	0.0%		
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆の前で発表することが非常に負担であり、意味を感じない</li> <li>・どうしても煮詰まってしまう時には事業所内相談をお願いしていますが、もっと気軽に短時間相談できたら、煮詰まってしまう前にガス抜きできるかな...と思す。でも、プログラムの前後に先生を急に拘束してしまうのもよろしくない...。「コドモン」のシステムで、プログラムの前/後に10分前、軽く相談タイムがほしい!といった予約みたいなことができればいいと思す。</li> <li>・まだまだ始まったばかりなので、発信はあまりないです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様の諸事情により、他の保護者様との交流が困難な場合は、状況に応じた配慮をさせていただきますので、職員にお伝えください。</li> <li>・月1回、事業所内相談を利用していただけず、プログラムの前後は他のご利用者様の出入りもありますので、プライバシーを守る上で、事前予約をして頂きたいと存じます。</li> <li>・本スクールでは、コドモンによる配信として、コロナ禍などの緊急時対応の他に、ご家庭で取り組める支援内容として『おやこでチャレンジ!』を定期的に配信しております。普段、振り返りなどで聞かせていただいている子育てのお悩みや成功されたことなどを参考にさせていただきながら、親子で楽しみながら取り組める内容を紹介しています。</li> </ul>
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	12 保護者に対して家族支援が行われているか	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	80.0%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86.7%	10.0%	0.0%	3.3%	0.0%		
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90.0%	3.3%	0.0%	6.7%	0.0%		
	17 定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか	73.3%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%		
18 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	83.3%	6.7%	0.0%	10.0%	0.0%			
非常時等の対応	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	90.0%	3.3%	0.0%	3.3%	3.3%		
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	93.3%	3.3%	0.0%	0.0%	3.3%		

	チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	無回答		
満足度	21 子どもは通所を楽しみにしているか	90.0%	10.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手意識があるため、毎回説得の上通所しています。なので、自分が何のために通っているのかという点はよく理解しているはずですが、反発の気持ちからか、そういった言動をプログラムの中で見せてしまいます…。</li> <li>・たくさんプログラムがあり、経験できるのは良い面もあるが、少しあわただしさもある。切り替えができていく子どもには少し大変かもしれない。</li> <li>・集団はある程度保育園でしているの、個別をもっと増やしてほしい。</li> <li>・グループが14:30～のみなので、16:15～もあればいいなと思いました。早退が嫌みたいなので。</li> <li>・ST、OT等訓練に専門性のある指導がしていただけるとより満足です。</li> <li>・(寄り添っているか)まだ数回なので分からない。</li> <li>・全体的に丁寧に対応してくださっていると感じます。ありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールに来ていただくことで、お子様も保護者様も『楽しさ発見』をしていただけますよう、1つ1つのプログラムを丁寧に計画・実施して参ります。</li> <li>・集団セッション・個別セッションのご利用は、定期利用の他にスポット利用して頂くことができます。その都度、お声掛け頂けると空き枠があればご案内させていただきます。</li> <li>・来年度のセッション時間につきましては、現在検討中です。特にグループセッションにつきましては、他のご利用者様のご都合も合わせて統計を取る必要がございます。できる限り皆様のご要望にお応えできるよう、調整して参ります。</li> <li>・ご利用者様からの温かいお言葉、職員一同何よりの励みになります。ありがとうございます。これからも、より質の良い係わりができるよう、尽力して参ります。</li> </ul>
	22 事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%		
その他	23 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか	96.7%	0.0%	3.3%		
	24 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26 家庭とスクールの信頼関係はありますか	96.7%	0.0%	3.3%		
	27 けがのとき、明確な説明が受けられていますか(けががない場合は、はいor未回答可)	70.0%	0.0%	30.0%		



\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。